管理会計論コラボ 学習法Q&Aセミナー ~監査論編~



TAC梅田校·神戸校 監査論講師 公認会計士 岡田 健司



監査論の科目の特徴と対策

- ◎ 管理会計論と同じく、実務色が非常に強い科目です。
- ◎ 監査には、皆さんの勉強と類似する点が数多くあります。
 - ◎ 目標と目標を達成するまでの計画を定め、より効果の高い方法を実践していくという点
- ◎他の科目と比べて、時系列(①監査計画⇔②監査の実施⇔③監査意見の形成)での整理、各論点間のつながりがとても重要な科目です。
- ◎ 他の科目と比べて、イメージが持ちずらいにもかかわらず、論文式試験では実務色が強く、考えさせるような問題が数多く出題されます。
- © 日頃からご自身が公認会計士だったらどうするかな、普通どうするかな・・と考えな がら学習に取り組むことがとても重要です。



やってはいけないこと

- ×<u>テキストや問題集(※)の丸暗記</u> →効率が悪く、無駄·不要。
- ×答練、模試、過去問の模範解答の丸暗記 →効率が悪く、無駄・不要。
- ×監査基準委員会報告書や法令基準集(※)の通読 →効率が超悪く、無駄·不要。
- ×たくさんの教材、曖昧な知識の拡大 →曖昧な知識はむしろ有害で無用。





(※) 暗記についての注意点

但し、監査基準前文及び本文の一部、監査報告書など<u>正確な暗記が必要なものもあります</u>。 「法令基準集に掲載されない重要な基準や規定」が暗記対象になるので、暗記すべきもの とそうでないものの線引きを、常に意識しておきましょう。

皆さんに与えられる学習教材(テキストを中心とした学習)

- 2023年合格目標学習教材
 - □テキスト(講義中に配布される図表や補助プリントを含みます。)
 - □短答対策問題集
 - □論文対策問題集
 - □直前講義テキスト(改正論点対応)
- 論文対策講義配布資料(Q&A集「考える監査論」)
- 各種答練&公開模試
- 過去問(公認会計士・監査審査会より公表)(※)
 - (論文式試験会場で配布される)法令基準集の類似物
 - (※)解答用紙を含み、「出題の趣旨」も公表されています(ただし、解答はなし。)。 なお、過去問が公表されたのは平成25年度以降分です。



監査論の学習方法(準備編&短答式試験編)

- ◎ 授業をしっかりきいてテキストに情報を集約、回転しやすいように作り込みましょう。□参照頁のクロスリファレンスや、例やイメージの書き込みが大切です。
- ◎ 最初から完璧を期さずに、まず全体像、つながり、流れを把握しましょう。
- 一言で端的に説明することを意識したポイント学習を意識してください。そして、徐々にその一言を繋げていく末広がりの説明を心がけましょう。
- ◎ アウトプット(短答問題集&過去問)を重視しましょう。
- 過去問は少なくとも5年分取り組みましょう。但し、肢別だけで乗り切ってはだめです。□必ず×の理由をきちんと説明できるようになりましょう。
 - ロ問題を解いては、関係するテキストの箇所をしっかり読んで前後の内容も理解しましょう。
 - (※) 論文式試験対策は別途論文対策講義で解説します。お楽しみに。

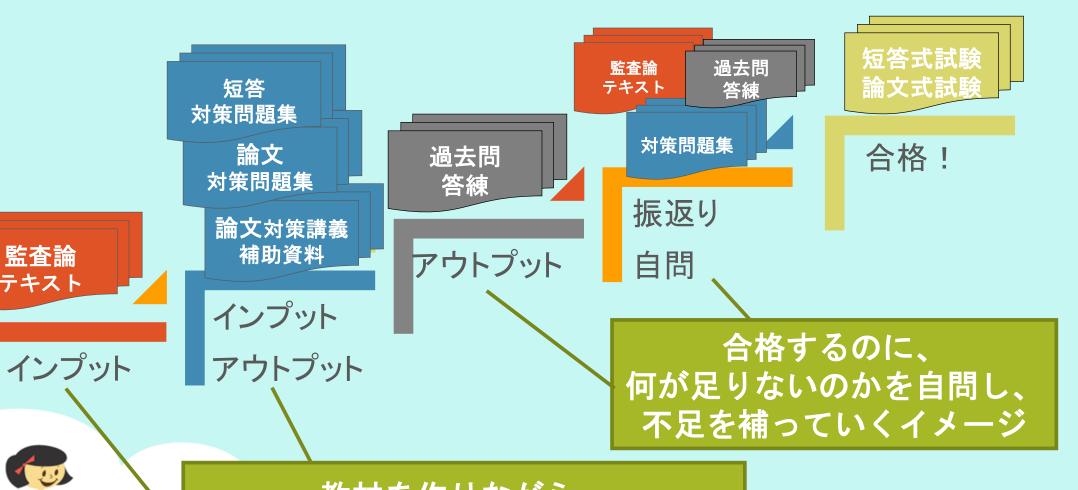


学習のステップ(イメージ)

監査論

テキスト

13



教材を作りながら、 インプットしていくイメージ (インプット教材の作りこみ時期)



監査の実務話&エピソード(岡本先生とのクロストーク)

- ◎ 監査法人ってなに?どんな人がいるの?
- ◎パートナーはどんな仕事をするの?マネージャーは?
- ◎ 監査の仕事ってどう進めるの?1年間もしかして休みなし?(【図表】参照)
- ◎ 棚卸の立会ってなに?どんなことをするの?
- ◎ いまはどんなことをしているの?
- ◎ ぶっちゃけ、監査ってつまらない? など





絶対に合格して 公認会計士になろう!



绝对合格宣言!